

## 産学公連携事業の紹介

交流連携室は、企業の皆様が都産技研をご利用する際の総合窓口です。産学公連携のための色々なメニューをそろえて、企業の皆様に質の高いサービスを提供しています。

ご興味のある事業がありましたら、是非、お問い合わせください。

### ○実地技術支援事業

#### — 生産現場で技術支援を行います —

「実地技術支援」では、都産技研の職員や外部指導員により、専門性の高い技術支援を企業の生産現場で実施します。

生産現場で専門家に相談しながら製品開発をしたい。

加工工程を見直して品質の向上や歩留まりの改善をしたい。

など、電話や来所での相談だけでは解決が困難なときにご利用下さい。

都産技研の対応技術分野だけでなく、未対応の分野についても外部指導員による技術支援（有料）を行っています。対象は都内に事業所を持つ中小企業で、実施日数や担当者により実地技術支援A～Cの3種類があります。是非ご利用下さい。

実地技術支援A	年間 20日まで 22,400 円/日 (うち 11,200 円/日は都産技研が補助) ・外部指導員
実地技術支援B	1日に対応可能な課題 無料 ・外部指導員及び都産技研職員
実地技術支援C	無料 ・都産技研職員

実施場所が都外かつ東京駅から 50km 超える場合、外部指導員の交通費実費を別途ご負担頂きます。(実地技術支援 A、B)

### ○研修・セミナー

#### — 新技術の解説、技術情報の提供をします —

都内中小企業の方々を対象に研修・セミナーを開催しています。研修・セミナーには実習と講義を組み合わせた専門研修と講義形式の技術セミナーがあり、新技術の解説や技術情報を提供しています。詳しくはホームページをご覧ください。

また、個別の企業、団体からの要望に沿って開催するオーダーメイドセミナーも実施しています。企業の社員・職員研修などでご好評を頂いています。詳細につきましては、各研究グループにお問合せ下さい。



事例(平成18年度：97件)

- ・新入社員教育
- ・工業高等学校の先生
- ・企業の専門技術研修

図1 オーダーメイドセミナーの実施風景

### ○共同研究

#### — 新製品開発には共同研究が最適です —

都産技研では、中小企業や大学等から研究テーマを募集し、研究経費と研究課題を相互に分担しながら技術開発や新製品開発を目的とした共同研究を実施しています。都産技研で対応可能な技術分野は、IT、エレクトロニクス、システムデザイン、光音、加工、材料、資源環境、放射線、ナノテクノロジー、アパレル、繊維等多岐にわたっています。研究成果からは数多くの新製品や特許が生まれています。テーマは年2回(4月および9月)募集します。

産技研の研究者と打ち合わせの上、お申し込みください。

〔製品化事例〕



図2 高齢者・障害者にやさしいソフト・トレーニングマシン  
(共同研究者：セノー株式会社)

加える力に比例して負荷が変化するトレーニング機器を開発しました。運動習慣のない高齢者や障害者の方でも、飽きずに楽しく使える筋肉トレーニング機器です。

## ○東京イノベーション・ハブ

### — 産学公の集まりの場を提供 —

都産技研では産学公の交流連携の拠点である「東京イノベーション・ハブ」を設置しています。日本全国のハブとなることを目指し、全国137の大学・研究機関等のシーズ集を常時展示・配布しております。また、これらの研究シーズを自社内で活用していただくための情報拠点として、連携の場として、部屋を開放しています。



図3 東京イノベーション・ハブ

少人数のミーティング、業界の打合せの場所としてご利用できます（別途予約が必要です）。インターネット接続環境も整っています。

## ○産学公コーディネーター事業

### — 大学の技術を企業に活かしませんか —

この事業では、東京都から委嘱された外部専門家のコーディネーターが、企業と共に大学等との打ち合わせに参加し、中小企業のニーズに即した技術課題の解決を図ります。

#### コーディネーターの技術分野と担当日

曜日	担当分野
月曜日	環境・リサイクル・繊維分野
火曜日	電機・電子分野
水曜日	機械・金属分野
木曜日	情報・通信分野、サービス業分野
金曜日	化学・バイオ分野

コーディネーターとの相談には事前の予約が必要です（電話 03-3909-2452）。相談費用は無料です。大学等との技術連携を目指している中小企業の皆様のご利用をお待ちしております。

また、都内中小企業で本事業をご利用いただく際には、東京都の助成金制度であるスタートアップ助成金<sup>注</sup>への申請が可能です。

注) スタートアップ助成金

コーディネーターの支援により都内中小企業が、大学等と共同研究等の契約締結に至った場合、契約経費の二分の一（上限50万円）を助成します。

## ○異業種交流グループ

### — 異業種企業との交流で活性化しませんか —

東京都異業種交流グループは、「出会いの場」、「知識習得の場」、「ビジネスの場」です。

都産技研では、さまざまな業種の企業が集まり、お互いの技術やノウハウを提供し合い、新分野進出への方向を探る「場」である東京都異業種交流グループの創設と支援を行っています。

異業種交流グループは自主運営が基本であり、共同受注、共同開発（例：昆虫光誘引阻止材、アルコール濃度計、ホルマリンガス濃度計、ほか多数）、研修・見学活動、講演会、法人の設立（NPOトムソーランド、（株）異業種ほか）など、多彩な活動が行われています。異業種交流グループの参加者からは、「異業種の方と経営の相談ができてよかった」、「新しいビジネスが開けた」と好評です。

また、全異業種交流グループの交流、情報交換を目的として、毎年、東京都異業種交流グループ・合同交流会を開催しています。平成19年度は、北とぴあ（北区）で開催し、「半導体産業新聞」編集長、泉谷渉氏及び都産技研理事長、井上滉の講演や、活発なパネルディスカッション・商談が行われ、異業種グループの旺盛な活力を示す会となりました。

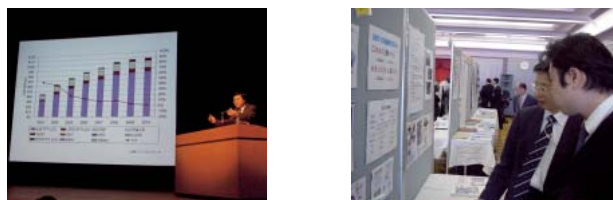


図4 平成19年度第23回合同交流会

## 問い合わせ先

事業化支援部 交流連携室  
TEL 03-3909-2384

